

# ScholarOne Manuscripts（論文査読管理システム）を用いた 特集号編集委員会開催のガイドライン

情報処理学会論文誌編集委員会 2015/10/01

## はじめに

ScholarOne Manuscripts（論文査読管理システム）は論文投稿から審査終了までの一連の査読プロセスを管理するオンラインシステムです。ScholarOne Manuscripts への投稿は、電子投稿のみの受付となります（郵送による投稿論文の受付は行いません）。

本ガイドラインとあわせて以下の URL の上部にある「投稿規定・各種書類」内のマニュアルをご参照ください。

<https://mc.manuscriptcentral.com/ipsj>

特集号審査プロセスは大まかに以下のようになります。

1. 審査の準備（企画案承認後）
  - 1-1. 事務局による編集委員の登録
  - 1-2. 編集委員会開催形式の選択
2. メタ査読者、査読者の選定、条件付採録となった論文の扱いの決定（投稿締切から 0 ヶ月め）

### [投稿締切]

- 2-1. メタ査読者割り当て（内諾と事務局への連絡→事務局がメタ査読者情報入力）

メタ査読者は迅速に査読者を選定し内諾をとり事務局に通知する。

[査読者へ第 1 回目査読依頼＝査読開始、査読者が査読結果入力、メタ査読者がメタ査読結果入力]

3. 第 1 回編集会議（1.5～2 ヶ月め）

- 3-1. 採録、不採録、条件付採録の判定

- 3-2. ScholarOne Manuscripts の情報を見ながら査読プロセス進行管理

[著者へ結果通知、著者修正、修正版投稿]

[論文誌編集委員会（基幹論文誌（ジャーナル）の編集委員会）に中間報告]

[査読者へ第 2 回目査読依頼、査読者が査読結果入力、メタ査読者がメタ査読結果入力]

4. 第 2 回編集会議（4.5～5 ヶ月め）

- 4-1. 採録、不採録の判定

[論文誌編集委員会に最終報告、結果確定]

## 1. 審査の準備（-1 ヶ月め）

### 1-1. 事務局による編集委員の登録

ScholarOne Manuscripts 使用開始前に全編集委員の氏名、メールアドレス、所属の事務局による登録が必要です。ScholarOne Manuscripts 既登録者についてはデータの確認、未登録者については情報の提供を代表者経由でお願いいたします。

なお、「プライバシーポリシー」<http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html> の内容にご承諾ください。

たものとして取り扱わせていただきます。

- ・事務局が委員の登録作業を完了すると、委員に登録完了をお知らせする「Journal of Information Processing - ScholarOne Manuscripts Account Info」のメールが届きます。

-----

件名:

Journal of Information Processing - ScholarOne Manuscripts Account Info

Dear Dr. (Editorial):

Thank you very much for your continued support.

We would like to inform you that the Information Processing Society of Japan's peer review system has moved from the standard PRMS to the ScholarOne Manuscripts system. This new system will be operational on October 1, 2015. Any papers submitted prior to this date will continue to be examined with PRMS.

Information on PRMS for all editorial board and peer review committee members has been moved to the ScholarOne Manuscripts system. From now on, please use the information below to login to the ScholarOne Manuscripts system for working on contributions, peer reviews, judgments, etc. There is no need to create a new account.

When you log in to the new system, you will immediately be prompted to register a keyword. After you have been transferred to the keyword registration screen, please complete the registration.

Due to migrating to the new ScholarOne Manuscript system, we are currently reviewing the display screen functionality, email notifications, etc. If you have any problems regarding peer reviews and editorial processes, please notify us at [editt@ipsj.or.jp](mailto:editt@ipsj.or.jp), and we will be happy to help you smoothly transition into the new system. Again, we apologize for any inconvenience.

Your Journal of Information Processing - ScholarOne Manuscripts account information is as follows:

SITE URL:

USER ID:

PASSWORD:

To set your new password please click the link below. Clicking the link will take you directly to the option for setting your permanent password.

Sincerely,  
Journal of Information Processing, Editorial Office  
slm@ipsj.or.jp

---

様

平素は大変お世話になっております。  
情報処理学会論文誌編集事務局でございます。  
情報処理学会は査読システムを従来の PRMS から ScholarOne Manuscripts に移行いたしました。

運用開始日は 2015 年 10 月 1 日です。

(それ以前に投稿された論文は引き続き PRMS 上で審査されます。)

査読システム移行に伴い編集委員、査読委員として PRMS にご登録いただいていた皆様の情報も ScholarOne Manuscripts に移行させていただきました。

今後、ScholarOne Manuscripts 上での投稿、査読、審査等の作業は、以下にお知らせするログイン情報をご利用いただくこととなります。新しくアカウントを作成いただく必要はございません。

なお、ログイン後の最初の作業としてキーワードをご登録いただくこととなります。

ログイン後、キーワード登録画面に遷移いたしますので、お手数ですが、キーワードのご登録をお願いいたします。

ScholarOne Manuscript への移行にあたって、表示画面や通知メール等の大幅な見直しをしています。査読を進める上で、お気づきの点がありましたら editt@ipsj.or.jp までご一報頂き、運用の円滑化にご協力を頂ければ幸いです。

しばらくの間、ご負担をおかけしますが、どうぞよろしく申し上げます。

以下にオンライン投稿査読システム (ScholarOne Manuscripts) のログイン情報をお知らせ申し上げます。

情報処理学会論文誌 オンライン投稿査読システム

サイト URL :

ユーザーID :

パスワード :

パスワードを再設定するには、以下のリンクをクリックし、表示されたウィンドウにて新たなパスワードを入力してください。

どうぞよろしくお願ひいたします。

情報処理学会論文誌 編集委員会

slm@ipsj.or.jp

-----

## 1-2. 編集委員会開催形式の選択

開催回毎に以下の2つの開催方式のいずれかを選択ください（開催回ごとに異なる選択可）。

- (1) オンライン
- (2) Face to Face / ハイブリッド

## 2. メタ査読者、査読者の選定、条件付採録となった論文の扱いの決定（0ヶ月め）

特集論文の投稿締切後、事務局より投稿論文一覧表を送付します。

受付番号	タイトル	著者名	著者所属	メタ査読者(氏名、所属)
				(決定後記入の為の欄)

特集編集委員は投稿論文一覧表を参照のうえ、メタ査読者の割当を行ってください。

### 2-1. メタ査読者割り当て

編集委員会は、メタ査読者候補より内諾を得たら、審査スケジュールに従って、メタ査読者情報を記入した投稿論文一覧表を事務局に提出してください。

事務局は各投稿論文に対しメタ査読者情報を入力します。

メタ査読者の役割については「メタ査読者用マニュアル」をご参照ください。

### 2-2. 査読者割り当て

メタ査読者は査読者を選定し、ご本人の内諾を得てから事務局へ氏名、所属、連絡先（メールアドレス）をメール（s1m@ipsj.or.jp）で伝えます（一旦査読者の情報を ScholarOne Manuscripts に入力しますと正式な依頼状がご本人に送信されてしまいますので必ず事前に内諾を得てください）。

ScholarOne Manuscripts のキーワード検索機能を利用して査読候補者を探すこともできます。

査読者の方には「査読者用マニュアル」を参照いただいでください。

### 2-3. 処置完了（条件付採録）になった場合の著者への照会通知について

第1回メタ査読結果が条件付採録でオンライン編集会議後に「処置完了（条件付採録）」となった論文については、事務局が随時著者に照会通知を出します。第1回編集会議開催後にまとめて照会に出したい等のご希望があれば、予め事務局にお申し出ください。

## 3. 第1回編集会議（1.5～2ヶ月め）

事務局より投稿論文一覧表を予め送付します。

受付番号	タイトル	著者名	著者所属	判定/連絡事項
				(決定後記入の為の欄)

採録判定委員（特集編集委員長/委員長の補佐の方）が処置判定を行ってください。詳細は「採録判定委員用マニュアル」をご参照ください。

各論文の第1回判定（採録、不採録、条件付採録）を決めていただきます。

全論文の処置判定が終了したら以下の2点を事務局にご提出ください。

- ・ 各論文の判定結果を記入した投稿論文一覧表
- ・ 論文誌編集委員会（基本的に毎月上旬開催）にて中間報告をするための中間報告書

論文誌編集委員会宛の中間報告書は、電子メールで直近の論文誌編集委員会の1週間前までに事務局にご提出ください（[editt@ipsj.or.jp](mailto:editt@ipsj.or.jp)宛）。

投稿論文一覧表を受け取った事務局は、処置結果に従い各論文の処置を行います。条件付採録と判定された論文の場合、その論文著者に条件付採録となった旨の通知と採録のための条件を送付し、修正後の再投稿を促します。

論文誌編集委員会に中間報告書を提出し中間報告が終了すると、採録と不採録が確定します（条件付採録となった論文はまだこの時点では採否が確定していません）。採否が確定した著者には採否の通知がなされます。

#### 4. 第2回編集会議（4.5～5ヶ月め）

作業の大まかな流れは第1回（オンライン/face to face）編集会議とほぼ同じです。

事務局より投稿論文一覧表を予め送付します。

受付番号	タイトル	著者名	著者所属	判定/連絡事項
				（決定後記入のための欄）

採録判定委員（特集編集委員長/委員長の補佐の方）がオンライン編集会議を開催してください。詳細は「採録判定員用マニュアル」をご参照ください。

各論文の第2回判定（採録、不採録）を決めていただきます。

全論文の処置判定が終了したら以下の2点を事務局にご提出ください。

- ・ 各論文の判定結果を記入した投稿論文一覧表
- ・ 論文誌編集委員会（基本的に毎月上旬開催）にて最終報告をするための最終報告書

論文誌編集委員会宛の最終報告書は、電子メールで直近の論文誌編集委員会の1週間前までに事務局にご提出ください（[editt@ipsj.or.jp](mailto:editt@ipsj.or.jp)宛）。特集号編集委員長または代理の方が論文誌編集委員会に出席して、事前にご提出いただいた書面に基づいて口頭で報告してください。

論文誌編集委員会に最終報告書を提出し最終報告が終了すると、採録と不採録が確定します。採否が確定した著者には採否の通知がなされます。

論文誌編集委員会終了後、事務局は特集号編集委員長（あるいは代理の方）に目次の作成、巻頭言の執筆等を依頼します。

以上